

令和6年度 江別市葬斎場の管理運営に対する評価について

担当部署 生活環境部市民生活課

1 指定管理者

(1)指定管理者名	株式会社 東洋実業
(2)指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
(3)業務の範囲	葬斎場の管理運営

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
火葬件数	1,448件	1,596件	1,614件	1,699件	1,703件
待合室利用者数	14,041人	15,851人	16,676人	18,865人	17,635人
死体動物焼却頭数(収骨あり)	612頭	672頭	627頭	582頭	588頭
死体動物焼却頭数(収骨なし)	1,041頭	1,127頭	1,159頭	1,286頭	1,289頭

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 施設等の維持・管理に関する業務	・建築物、設備等の日常点検、法定点検及び日常清掃、特別清掃、受水槽清掃、機械警備、庭園管理、駐車場等構内除雪業務を実施。施設の適切な維持管理に努めるとともに、施設利用者の安全確保に努めました。 ・修繕関係では、ボイラーの温水が設定温度以上になると、パネルヒーターへの給湯を停止する、電動三方弁の交換工事を行いました。(11月)
(2) 自主事業に関すること	・アルコール消毒液のスプレー容器を、待合棟ホール2箇所と、授乳室、収骨室1、2に設置。 ・ロビー、待合室に加湿器を設置。湿度の維持に努めた。 ・冷暖房効率を高めるため、待合室にサーキュレーターを設置。 ・男女の洋式トイレとバリアフリートイレに、便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置。 ・高齢者等、足の不自由な会葬者のために、待合室の1人用の椅子を常備。 ・待合室靴脱ぎコーナーに座ったまま、靴の脱着がしやすいように玄関チェアを設置。 ・庭園に面したロビーに1人用の木製椅子5脚を設置。墓参の折にトイレ利用等で立ち寄る市民に好評。 ・自動販売機コーナーを改装。授乳室を設置。 ・水槽でメダカの飼育を実施。
(3) 管理執行体制	・令和6年11月1日付で、男性を新規採用し、常勤職員の6名体制を維持。パート職員として、収骨業務担当1名及び芝刈り、除雪等の維持管理業務担当1名を配置しました。 ・令和4年度まで、火葬は5件まで同時受付で対応していましたが、告别室が1室、収骨室は2室に限られており、会葬者の待ち時間短縮のため、令和5年4月からは9時、10時30分、11時30分、13時、14時が各2件、最終の14時30分1件に変更しています。 ・日常清掃業務は、4時間のパート職員3名を配置。友引を除く毎日、交代で2名が業務に従事。会葬者の受け入れ時間帯に応じて、勤務時間を延長したほか、火葬件数が多い場合は3名で対応しました。 ・インフルエンザ、コロナウイルス感染症等予防のため、職員には引き続きマスク着用を義務付けています。 ・ペットの火葬需要に対応するため、12月1日～3月15日の期間を除き、友引に職員1名を配置しました。

担当課モニタリング結果	
評 価	自主事業により利用者の利便性向上や癒しの空間を提供するなど、利用者サービスの向上が図られている。また、職員体制の充実を図り、より安定した管理運営を行っている点も評価している。
指摘事項	特になし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	・年間の火葬日数は、友引以外306日のうち、301日。1日あたりの平均火葬体数は、前年度と同じ5.6体。 ・使用料等の収入状況は、待合室439件、5,061,000円、13歳以上の死体61件、1,532,000円、身体の一部2件、5,200円、袍衣、産わい物等740件、589,700円、死体動物1,049件、2,778,550円の総計2,291件、9,966,450円を納付しました。前年度対比215,650円(2.2%)の増収となりました。

担当課モニタリング結果	
評 価	年間火葬件数がR5 1,699件からR6 1,703件と増えていることにより施設の稼働率は上がっているが、職員体制の充実を図ることで適正な施設管理を行っている。
指摘事項	特になし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実 績	計 画
経費等の収支状況	①[収入]	①[収入]
	指定管理料 60,136,000 円	指定管理料 60,136,000 円
	自主事業収入 円	自主事業収入 円
	合計 60,136,000 円	合計 60,136,000 円
	②[支出]	②[支出]
	職員給与等 23,787,650 円	職員給与等 24,090,000 円
	需用費 20,787,983 円	需用費 24,106,000 円
	使用料及び賃借料 613,362 円	使用料及び賃借料 616,000 円
	役務費 225,547 円	役務費 224,000 円
	賠償保険 391,000 円	賠償保険 391,000 円
	管理料・委託料 9,054,858 円	管理料・委託料 7,842,000 円
	【その他】	【その他】
	特定計量器定期検査手数料 2,600 円	特定計量器定期検査手数料 3,000 円
	指定管理料小計 54,863,000 円	指定管理料小計 57,272,000 円
	求人広告費 187,000 円	
	公課費(収入印紙) 60,200 円	
	法人管理費 2,864,000 円	法人管理費 2,864,000 円
	合計 57,974,200 円	合計 60,136,000 円

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し ☒ 有り ☐
	変更前 円 ⇒ 変更後 円
	変更理由
評 価	火葬件数の増加に伴い、灯油調達数量が前年より5%増えているが、政府の燃料費調整制度により、費用は計画額の範囲内に抑えられている。
指摘事項	特になし

6 その他

評価項目		執行状況(指定管理者記載)
(1)	来場者からの意見・要望等の対応	・待合室ロビー、収骨室の意見箱には、収骨業務等で7件の投書が寄せられました。うち5件が動物火葬に関するご意見で、「丁寧に骨の説明をしていただき、大変ありがたかった」、「毎回丁寧な対応に感謝しています」等の声が寄せられました。このほか、「(収骨で)遺骨を砕くのはかわいそう。骨壺に入らずに骨箱に入れた方がよい。苦小牧は直接、骨箱に入れていました」との指摘がありましたが、骨壺はご遺族(葬儀社)が用意し、葬斎場職員に渡しています。ちなみに、遺骨を骨箱に入れるケースは年間1、2件程度。ゼロの年もありました。
(2)	利用者サービス向上のための取り組み	・設置条例で午後4時までの開館時間を5時まで1時間延長、火葬件数の増加に対応しました。お盆期間中は、午後6時まで開館し、墓参者の施設利用等サービス向上に取り組みました。 ・身障者専用の駐車スペースを、待合棟車寄せ付近に設置しました。 ・スマホ等のデータ通信量を節約できるWi-Fi、無線LANを設置しました。 ・各待合室に車椅子用のスロープを、5号待合室には転倒防止の手すりをそれぞれ設置しました。 ・待合棟南側の緑地帯にエゾヤマザクラ3本、リュウキュウツツジ、キレンゲツツジ、カバレンゲツツジ各5株の植樹を行いました。また、北側の緑地帯には円錐オンコ4本を植えました。 ・ロビー、待合室に空気清浄機を設置しました。 ・トイレに便座除菌クリーナーのディスペンサーを設置しました。 ・高齢者等足の不自由な会葬者のために、待合室に配置している1人用椅子を常備しています。 ・待合室靴脱ぎコーナーに座ったまま、靴の脱着がしやすいように玄関チェアを設置しました。 ・自販機コーナーを改装、授乳室を設置しました。
(3)	その他特記事項	・待合棟ホール、収骨室、授乳室にアルコール消毒液のスプレー容器を設置しました。 ・令和4年にバルブを回していたトイレ洗面化粧台の給水、給湯を自動水栓方式に改修しており、手を差し出すと水が出て、遠ざけると水が止まるようにしています。

担当課モニタリング結果	
評 価	利用者サービスの向上が図られており、意見箱の投書も概ね良好である。
指摘事項	特になし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	